

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 09040200

政策目標	4	つるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15	環境の保全	事業優先度	A		
単位施策	5	エネルギーの有効利用	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	新エネルギー普及促進事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成27年度		担当課	9 産業振興課		
事業主体	雄武町		関係課	11 町有施設整備室		
事業指標	地球温暖化防止対策の促進			4 住民生活課		
事業目標	地球温暖化防止対策の調査		ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
住民参加	無		関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	住宅用太陽光発電システム設置に対し、補助を行い地球温暖化対策の促進を図るための調査検討を行う。	調査検討	調査検討	調査検討	制度創設検討	
	事業費(千円)	0	0	0	0	0
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
実 績 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等) 調査検討	(実施内容等) 調査検討	(実施内容等) 調査検討	(実施内容等) 調査検討
	【評価・実績】		※事務事業評価結果 C-継続/現状維持	※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	※事務事業評価結果 C-継続/内容の見直し・変更
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値	調査検討	調査検討	調査検討	
	第6期計画への継続 (継続無し)	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
		全体達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	備考欄					

事業名	新エネルギー普及促進事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	商工観光係長	福田 泰弘

様式1
平成28年度実施
平成29年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	地域住民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	調査検討								
【抱える課題やニーズは】	地球温暖化、恒常的な電力不足の解消	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	太陽光を利用した自家発電の普及	① 補助制度創設の検討	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成28年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1件</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>1件</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成28年度	目標値	1件	実績値	1件	達成度	100.0%
目標年度	平成28年度										
目標値	1件										
実績値	1件										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	環境に配慮(CO2削減、地球温暖化防止)できるとともに、新エネルギー普及による電力不足の解消が図られる。	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成28年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	平成28年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	平成28年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	<table border="1"> <tr> <td>所管係における調査</td> <td>普及率の整理等</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	所管係における調査	普及率の整理等								
所管係における調査	普及率の整理等										

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	国や他市町村においても同様の補助制度が創設されているが、現状においては普及率は低い状態にある。このような状況を踏まえ、関係課と協議のうえ、雄武町における制度創設の可否について調査検討する必要がある。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

課題あり	設定した目標値の達成状況	所管係で調査検討を行ったが、関係課での協議を実施しておらず、制度創設の検討に至っていないことから、課題ありと判断する。
	<input type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	判断の理由	ゼロ予算事業であり、調査自体の事業費抑制については効率的であったが、部内協議及び検討に至っていない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	雄武町に居住する全住民に対する施策の検討であり、公平と判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
/公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
C	C	
所管係において調査検討を行ったところであるが、関係課による部内協議等を開催していない。	同左	

今後の展開方向
(Action)

継続/内容の見直し・変更	継続/内容の見直し・変更	
引き続き調査検討を進めるとともに、制度創設の可否について関係課等と協議を行い、29年度中に方向性を決定する。	同左	

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止